

がっこう
学校だより

おか みどりの丘から

れいわ ねんど がつごう
令和7年度 10月号



はつこく かながわけんりつ しえんがっこう
発行 神奈川県立みどり支援学校
はつこうび れいわねん がとおか
発行白 令和7年10月10日
じゅうしょ よこはましみどりくひがしまんごう
住所 横浜市緑区東本郷5-18-1
でんわ 045-471-7941
(Fax:045-474-4707)
ホームページ
<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/midori-sh/index.html>



こんばつごう しんえいこうこう ぶんかさい あすなろさい ぶんきょうしつ とく く ぼうさい
今月号では、新栄高校の文化祭である「翌檜祭」での分教室での取り組みや、「みどり防災
デー」、「支援グッズ展示」について、取り組みや様子の紹介をさせていただきます。

ぶんきょうしつ
分教室より



がついつか きん むいか ど おこな しんえいこうこうぶんかさい あすなろさい さんか
9月5日(金)と6日(土)に行われた新栄高校文化祭の「翌檜祭」に参加し、
ぶんきょうしつ たね なづ てんじ はんぱい つく
分教室は、「みどりの種」と名付けた展示・販売ブースを作りました。

さぎょう こうないじゅう せいさく て はんぱい
作業や校内実習で製作したエコバッグや手ぬぐいなどを販売したり、ペット
ボトルキャップを再利用して作成したチャームに文字を書く体験コーナーを設
けたりしました。また、「多文化共生」の学習で「沖縄」をテーマにして調べこと
を展示し、多くの方に見ていただくことができました。

とうじつ しんえいせい ほごしゃ ない せつきゃく
当日は、新栄生や保護者のみなさんに対してドキドキしながらも、接客や
かいいけい けいけん しんえいせい はんぱい
会計を経験することができました。また、新栄生が販売していたアイスやたこ
や焼、パン、おにぎりなどを買って食べたり、おばけやしきやバンドなどを楽し
んだりと充実した2日間となりました。



しえん てんじ
支援グッズ展示について

がつようか げつ にち きん こべつめんだんきかんちゅう ほんこうしょうかいぎしつ
9月8日(月)から12日(金)の個別面談期間中に、本校小会議室にて、支援グッズの
てんじ かんかくしげき とい しょくぐ かん かてい つか
展示を行いました。感覚刺激を取り入れるグッズや食具に関するグッズ、家庭で使える
しえん しょせき たすうてんじ めんだんじかん ぜんご
支援グッズ、書籍などを多数展示しました。面談時間の前後などにたくさんの保護者の
かたがた らん
方々にご覧いただきました。



みどり防災デーについて

9月17日(水)に本校で「みどり防災デー」が行われました。みどり防災デーは、児童・生徒の防災意識を高めることを目的として、1日を通して、シェイクアウト訓練や避難訓練、防災給食、防災学習に取り組んでいます。

シェイクアウト訓練・避難訓練

シェイクアウト訓練と地震後の火災を想定した避難訓練を行いました。緊急地震速報の放送が流れると、机の下にもぐり安全確保行動をとれている児童・生徒が多くいました。また、グラウンドへの避難でも防災頭巾やヘルメットをかぶり、クラスごとに並んで、移動することができました。グラウンドでは、横浜緑消防署鴨居出張所の方からの講評もいただきました。



防災給食

みどり防災デーの給食は、「防災給食」となっています。いざという時に備え、給食を通して防災食を食べる経験を積んでいます。メニューはアルファ化米ごはん、非常食シチュー、牛乳、みかん缶で、スプーンも使い捨ての物を使用しました。



防災学習

○悪路・暗闇体験

体育館にマットや踏み台などで不規則に凹凸のある道を作り、そこを歩く体験を行いました。また、真っ暗にした音楽室を懐中電灯で照らしながら、瓦礫に模した物によけて歩く体験も行いました。

○避難所体験

段ボールベッドをクラスメイトや教員と協力しながら組み立てたり、実際にその上に寝てみたりといった体験を行いました。また、アルミブランケットや手回しで発電できるランタンの使用も体験しました。

○水消火器体験

横浜緑消防署鴨居出張所や消防団の方々の協力のもと、「消火」の合図に合わせ、的をめがけて水消火器で放水する体験を行いました。消防団の方に手伝ってもらいながら、ホースをしっかりと持ち、放水することができました。消防団の方と関わる貴重な機会となり、「また来てね」と伝える児童もいました。

